# 基幹教育センターニュース

No. 10 2019 年 11 月

#### 主体性を養う場 ラーニングコモンズより

基幹教育センター/共通教育科 巽 靖昭



日本経済団体連合会が 2018 年に公表した「高等教育に関するアンケート結果」によると、企業が学生に求める資質のトップは文系・理系ともに「主体性」でした。主体的とは、「他から影響されることなく、自分の意思や判断によって行動しようとする性質・態度(明鏡国語辞典第二版)」です。私は、この主体性が重要視されるのは、「誰かに言われたことをやっているだけでは、本当の意味で必死になることはできない」と企業が感じているからだと考えています。心理学には、行動に対する自己決定性の高さが、学業成績や仕事での成果に影響を与えるという「自己決定理論」というものがあるそうです。私は心理学については門外漢ですが、なんだかこれと関係がありそうな気がします。

しかし自分の意思や判断で行動を決定するのにも訓練が必要であり、従来の大学教育ではその様な訓練の機会が十分ではなかったと思います。そこで今年4月より、ラーニングコモンズ(LC)で、学生の主体的取り組みを支援する「LC プロジェクト制度」をスタートさせました。この制度は学生の主体的な取り組みを、1.ワークショップ、2.パフォーマンスアップ、3.コンテスト、4.シンクタンクの4タイプから、プロジェクト認定し、設備・費用・指導面で応援する制度です。本年度は既に学生団体 FCS の「大学生アイデアソン」や、SHUSHOKU RUNNER の「水曜日の合フェス・人生すごろく金の糸」等がワークショップ・プロジェクトに認定され、精力的に活動を行なっています。また今年で5年目となった米国ワシントン州への海外語学研修も事前学習を含めてパフォーマンスアップ・プロジェクトに認定され、先日の久留米工業大学学際発表会(キッコロ)で成果発表を行いました。

自分が楽しいと思うから、興味を持っているから、やりたいと思うから…これらはみなさんが新しい一歩を踏み出すのに十分な理由です。他人から見た成功や失敗は、今の皆さんにとって大きな問題ではありません。 ラーニングコモンズは皆さんの主体性の「学内一の理解者」でありたいと思っています。

### 前期影響『危くさんの利用をありがどうござりほした』

前期試験では、今年も多くの学生の皆さんがセンターに質問に来てくれました! 講師の先生方も総出 で指導にあたり、皆さんを全力でサポートしました。今後も皆さんの積極的な活用をお待ちしています!







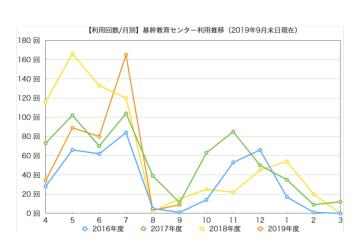


#### 基幹教育センター 利用者数の推移について

基幹教育センター 助教 酒見龍裕

基幹教育センターでは、数学や物理を中心とした学修サポートを行っています。数学や物理以外にも、SPI や英語、専門科目など指導内容は多岐に渡ります。また、学生の利用目的は、試験対策はもちろん、レポー ト、授業の復習・予習など、学生のペースに沿って個人指導を行っています。

このセンターも発足から4年目を迎えて、多くの 学生に利用されています。ここでは、2019年度前 期までの利用者の推移をまとめます。今年度は、 利用者数が最大だった前年度並で推移しています。 月別に見るとテスト前の利用が多くなっています。 また、例年と異なり、2年生以上の学生によく利用 されており、4年目を迎えて学生への認知度が上が ってきています。まだ利用してことがない学生は、 100 号館 2F のラーニングコモンズでお待ちしてい ます。是非気軽にのぞいてみてください。



基幹教育センター非常勤講師 時間割表(令和元年度)

					2019/9/24作成
	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
1限		午前中は授業の入っていない教員で対応しています			
2限					
3限	諏訪辺13:30~	諏訪辺12:30~	諏訪辺12:30~	徐12 : 00~	諏訪辺12:30~
	中村(理)	徐12:00~	徐12:00~		
4限	諏訪辺~16:40	諏訪辺	諏訪辺	徐	諏訪辺
	中村(理)	徐	徐		
5限 ·	中村(理)	諏訪辺~17:20	諏訪辺~17:20	徐~16:50	諏訪辺~17:20
		徐~16:50	徐~16:50		

LC: 100号館2Fラーニングコモンズ

1限 9:00~10:30, 2限 10:40~12:10, 3限 13:00~14:30, 4限 14:40~16:10, 5限 16:20~17:50

## LCプロジェクト 続々始まっています!

7/17(水)に開催されたキッコロでは、「大学生アイデアソン活動 報告会」が行われました。こちらは、ラーニングコモンズが支援する 「LCプロジェクト」として認定された本年度第1号企画となります。 報告では、各メンバーがアイデアソンと FCS の活動内容の報告やその 熱い思いを発表し、多くの教職員が耳を傾けていました。

